

# NPO法人 相馬フォロアーチーム ニュースレター 2月号

発行日 平成27年2月1日

新年になり、早くも1ヶ月が過ぎました。相馬市は真冬の寒さが続いています  
が、いかがお過ごしでしょうか？ニュースレター2月号では、お正月遊び、イン



フルエンザの状況についてお伝えしたいと思います。また、フォロアーチームの各職員による今年の抱負も併せて掲載します。

\*\*\*\*\*

## お正月遊び

お正月の風物詩、凧あげを楽しむ子どもたちの姿が、各学校で見られました。自分たちで作ったお手製の凧を手にとり、高く高く上げようと頑張っていました。風に乗せることが難しいようで、子どもたちは苦戦していました。なかには糸が絡まって必死にほどいている子がいたり、手を放してしまって凧が木に引っ掛かってしまうハプニングもありました。それでも子どもたちは珍しい遊びごとができて、寒い中でも楽しそうにしていました。



\*\*\*\*\*

## インフルエンザに注意！

今冬は全国的にインフルエンザの流行が早く、主に東北と関東で拡大しているそうです。相馬市内の各学校でもインフルエンザによる学級閉鎖が相次ぎました。特に小規模校では、あっという間に学級の半分以上の子どもが休んでしまうことになり、教室には寂しそうな子どもたちの様子が目立ちました。学級閉鎖になっても、休んだ生徒の様子を電話で確認したりと、先生方は大忙しでした。各学校では朝礼や学活、保健だよりなどによって予防を促し、対策を行っていました。みなさんも、手洗い・うがいを習慣づけ、十分な睡眠と食事を心がけましょう。



# 今年の抱負



フォロアーチームの職員より、今年の抱負を述べさせていただきます！！

羽根田万通（理事長）：福島県相双教育事務所が編纂し 2008 年 3 月に初版を発行した、「美文朗誦」という読本があります。小学生版と中学生版があって、小学校高学年と中学生に配布されております。先日これを読む機会があって、あまりの内容の良さにビックリしました。近代から始まって古典、短歌、漢詩、俳句、名作、その他のジャンルから優れた作品の優れた部分を抜きだして、編集してあるのです。私が七十二才になりますから、青春の日に読んで忘れていたものもありますし、こんな良い作品があったのかと知らされたものもあります。心の問題に私達は取り組んで参りました。つくづく背景になる哲学の貧困に思い至ります。この出版物はこの問題にヒントを与えてくれるものだと思います。是非一読をおすすめします。

齋藤順至（事務局長）：同じ過ちを毎年くり返さないようにしたい。目標→計画→実行→反省→目標→ …、この完璧なサイクルのどこが詰まるのだろうか？ … あ！ 意志が弱かったんだ。

吉田克彦（カウンセラー）：相馬に来て 4 年。常磐道も全線開通し、今年は節目の一年になるでしょう。今年もいろいろな人のお力を借りて、楽観的に問題を解決していきたいと考えています。

島村正和（カウンセラー）：今年はひつじ年。ひつじの毛のようにふわふわと温かく人に接することができる 1 年にしたいと思います。

今井香織（カウンセラー）：羊のように“ふわもこ・ふわもこ”とあたたかく、かつ確実にメェ〜いっぱい歩んでいきたいと思います @^e^@

赤塚 涼（カウンセラー）：相馬に住み始めて 10 ヶ月が経ち、なんと体重が 8 キロ増えました！今年も相馬にすくすくと育ててもらい、ありのままの自分でいきたいと思っています。

\*\*\*\*\*



## ～訪問活動日～



相馬フォロアーチームは、臨床心理士等のカウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っております。

訪問先	1 月の訪問日
中村二小	13,14,20,21,27,28 日
中村二中	9,13,16,20,23,27,30 日
磯部小	14,21,28 日
磯部中	14,19,21,26,28 日
日立木小	13,20,26,27 日
山上小	19,26 日
アート・メゾンでの相談等	1 月 : 24 件



## ～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？  
事務所にて、無料の相談も承っております。  
下記まで、お気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村 2 丁目 2-15

LVMH 子どもアート・メゾン

Tel : 0244-35-6200 Fax : 0244-35-6215

Mail : sft@soma-ft.org

HP : <http://www.soma-ft.org/>

Twitter : somaft